

## NTT持株会社ニュースリリース

2013年2月7日

 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ  
 日本電信電話株式会社

### ファンド運営会社「ドコモ・イノベーションベンチャーズ」およびコーポレートベンチャーファンド「ドコモ・イノベーションファンド」を設立 ～有望なサービスや技術をもつベンチャー企業との連携を強化～

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモは、日本電信電話株式会社(以下、NTT)の子会社としてコーポレートベンチャー投資ファンドの運用管理を行っているNTTインベストメント・パートナーズ株式会社(以下、NTT-IP)の全株式をNTTより譲受け、NTTグループを代表してベンチャー企業との連携を強化いたします。その上で、ドコモは、NTT-IPの商号変更を行ない、新たなファンド運営会社「株式会社ドコモ・イノベーションベンチャーズ(以下、DIV)」を、2013年2月下旬に設置いたします。

また、ドコモは、ベンチャー企業への出資を行うコーポレートベンチャーファンド「ドコモ・イノベーションファンド投資事業組合(以下、DIファンド)」(運用総額100億円)を2013年2月下旬に設立いたします。

今後、ドコモでは、ベンチャー企業への出資などの取り組みを通じ、ベンチャー企業との連携強化、サービスや技術のイノベーションを加速させ、スマートフォン向けサービス等の更なる充実を図ります。さらに、現在取り組みを強化している「新たな事業領域」[※1](#)におけるサービス開発力を強化し、「モバイルを核とする総合サービス企業」への進化を加速してまいります。

なお、ドコモでは、北米におけるベンチャー企業との連携及び出資について、引き続き、ドコモ・イノベーションズ(DOCOMO Innovations, Inc.)およびドコモ・キャピタル(DOCOMO Capital, Inc.)が実施してまいります。

#### 概要

##### 1. ファンド運営会社「株式会社ドコモ・イノベーションベンチャーズ」

ファンド運営会社DIVは、今後、NTT-IPが培ったノウハウ等を活用し、NTTグループを代表して、ベンチャー企業の発掘と育成・支援に取り組み、サービスや技術のイノベーションを加速することに、積極的な役割を果たしてまいります。

なお、DIVは今後、今回新たに設立するDIファンドの運営に加えて、現在NTT-IPが運営する「NTT-IPファンド投資事業組合」についても、運営してまいります。

##### 2. コーポレートベンチャーファンド「ドコモ・イノベーションファンド投資事業組合」

DIファンドは、運用総額100億円を通じて、有望なサービスや技術を持つベンチャー企業や、起業支援プログラム「ドコモ・イノベーションピレッジ」発のスタートアップ企業等に対して出資してまいります。

※1 新たな事業領域は、以下の8分野です。

「メディア・コンテンツ事業」、「金融・決済事業」、「コマース事業」、「メディカル・ヘルスケア事業」、「M2M事業」、「アグリゲーション・プラットフォーム事業」、「環境・エコロジー事業」、「安心・安全事業」

#### 別紙・参考資料

▶ [別紙 取り組み概要](#)

ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

[NTT持株会社ニュースリリース インデックスへ](#)

## NTT持株会社 ニュースリリース

[▶ 最新ニュースリリース](#)

[▶ バックナンバー](#)

[▶ English is Here](#)

## NTT持株会社 ニュースリリース内検索

1997 ▼ 年 04 ▼

月 ~

2021 ▼ 年 11 ▼ 月

検索

NTTグループの情報は  
こちらからもご覧いただけます。



[▲ このページの先頭へ](#)

[▶ 更新履歴](#) [▶ サイトマップ](#) [▶ お問い合わせ](#) [▶ 著作権](#) [▶ プライバシーポリシー](#) [▶ 情報セキュリティポリシー](#) [▶ ウェブアクセシビリティポリシー](#) [▶ 個人情報保護について](#)

Copyright © 2021 日本電信電話株式会社